

芦別消防団員を募集

芦別消防団では、各地域で活躍する消防団員を募集しています。

年齢満18歳以上で、本市に居住されている心身ともに健康なかたであれば性別を問わず入団できます（高等学校在学中のかたは入団できません）。

消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。消火活動はもとより、地震、風水害、行方不明者の捜索等、さまざまな災害に出

動し活躍しています。消防団員の処遇については、年額報酬が支給され、災害活動や訓練に出動した際には出動報酬及び費用弁償が支給されます。その他、公務災害補償、被服の貸与、退職報償金（5年以上勤続）、各種表彰制度等があります。

地域住民の安全・安心のために重要な役割を担っている消防団に興味・関心のあるかたは、芦別消防署までお問い合わせください。

●詳細／芦別消防署庶務係 ☎22-3106

★市長だより★

83



昨年引き続き、通算14回目となる女子バレーボールチームJTマーヴェラスの芦別合宿が7月21日から29日にかけて実施され、期間中、選手の皆さんには貴重な練習の時間を縫って、中・東空知管内の中学生や市内の小学生を対象に「バレーボール教室」を開催いただき、実技指導とともに地域のスポーツ振興にご尽力いただきました。

9月中旬からは、「JTマーヴェラス」から「大阪マーヴェラス」にチーム名が変更されますが、当地での合宿の成果を存分に発揮いただき、酒井大祐新監督のもと、チーム一丸となつて10月からスタートする新しいリーグ名「SVリーグ」の初代女王の座を、ぜひ勝ち取っていただくよう、市民の皆様や後援会、サポータースクラブの皆様とともに、芦別から熱いエールを送り続けたいと思います。

同31日に上京し、空知地方総合開発期成会（24市町で構成）による班別行動で、農林業の振興と国の支援策の充実強化等に向け農林水産省へ、また、国道452号建設促進期成会（空知・上川管内8市町で構成）による未開通区間の早期開通と予算確保に向け、財務省（主計局）、国土交通省（道路局、北海道局、観光庁）及び道内選出国会議員等へ要望を行ってまいりました。財務省には渡辺孝一代議士、国土交



本町地区「納涼盆踊り」では、皆さんとともに、楽しいひと時を過ごさせていただきました。

通省には稲津久代議士にご同行いただき、お力添えをいただきました。引き続き、要望の実現に構成市町とも一層連携し、粘り強く取り組んでまいります。今回で節目の10回目となる「日本プロ野球OBクラブベースボールサマーキャンプ」が市民球場を主会場に8月6日～8日にかけて開催され、市内外から100名の小学生（4年生～6年生）に参加いただき、本市の応援大使・高橋慶彦さんはじめ、プロ野球OB6人の皆さんのご指導のもと、野球の知識や技術、また、団体生活のマナーなどを学ばれ、連日暑い中ではありましたが、怪我もなく全員無事に終え、充実したキャンプを送っていただけたと思います。

本キャンプへの参加希望が多く、好評なことからも、公益社団法人全国野球振興会様をはじめ関係者皆様のご支援、ご協力をいただきながら、次回の開催に向け準備を進めてまいりたいと考えております。

地域の伝統行事、本町地区「納涼盆踊り」が、同14日・15日に駅前北駐車場、18日に、芦別健夏山笠・緑幸流「盆踊りの夕べ」が、であえーる緑幸団地集会所・駐車場で開催され、多くの皆さんがお集りの中、盛大に開催されました。私もお招きにあずかりましたことから、踊りの輪に加わり、楽しいひと時を皆さんとともに過ごさせていただきました。歴史ある盆踊りは、地域と人との絆を深め、ふれあう貴重な機会です。有意義な文化行事からも、これからも未長く継続されることを願っております。

9月定例市議会が、5日開催予定とされており、一般会計等の予算補正、中小企業の振興、発展に向けての「中小企業振興基本条例」の制定や生後1か月児を対象とする乳幼児健診に公費助成を行うための妊産婦健康診査実施条例の改正等のほか、議員皆様からの一般質問等に加え、令和5年度の各会計決算審査が行われますので、これらを通じ、市政のさらなる進展につなげてまいります。

厳しい暑さが続き、夏の疲れが出やすい時期でもありますので、市民の皆様には、くれぐれもご自愛のうえ、ご健勝でお過ごしください。（8月21日記）

芦別市長 荻原 貢